



# 瑞穂鯨城会便り

「第22回趣味の作品展」特集



平成29年11月21日

発行：瑞穂鯨城会・高年大学鯨城学園

◆「第22回趣味の作品展」あいさつ(瑞穂鯨城会会長 29期 白木 隆) .....	3
◇趣味の作品展を終えて(30期 行事委員 内山 郁夫) .....	3
◆「第22回趣味の作品展」出展者一覧表 .....	4
◇作品紹介(カラー写真) .....	5~8
◆作品出展者の声(29期 内藤 純子・29期 伊藤 広子・29期 森田 良裕) .....	9
◇和やか鯨城「干支作り」(和やか鯨城会 世話人 24期 成田 満) .....	10
◆瑞穂鯨城会のボランティア活動「瑞穂区民まつり」(29期 川岡 浪江)・「わくわくみずほまつり」 (29期 磯部 容子)・「心の絆創膏キャンペーン」に参加して(30期 小塩 紀夫) .....	11
◇『友多互愛』ボラ通信 .....	12
◆行事「トヨタ自動車・貨幣資料館・キリンビール名古屋工場」(29期 白木 隆) .....	13
◇行事「歴史巷談」とランチ会(28期 知久 孝) .....	14
◆自由投稿「名古屋朝顔と傘菊」(28期 細川 悠子) .....	15
◇会員ペンリレー(17期 高木 正雄・27期 稲田 順子) .....	16・17
◆瑞穂鯨城会の回想録(18期 水谷 弘・19期 鳥居 久人・20期 今枝 幸一) .....	18~20
◇親睦会「瑞穂鯨城会会長 OB 会」誕生 .....	21
◆自由投稿「奇妙な旅」(25期 長谷川 博) .....	22
◇俳句 5 首(30期 伊藤 博文) .....	22
◆自由投稿「配達員 in 瑞穂鯨城会」(30期 伊藤博文) .....	23
◇自由投稿「青春18切符の旅・久遠寺を訪ねて」(29期 小川 正行) .....	24
◆平成29年度 瑞穂鯨城会委員会・役員会議事録(2) .....	25・26
◇「新年懇親会のご案内」「総会・懇親会のご案内」・編集後記 .....	27
◆平成29年12月～平成30年4月 行事予定表 .....	裏表紙

## 表紙の写真

「第22回趣味の作品展」最終日の会員集合写真です  
場所：名古屋市博物館 3F ギャラリー第4室

## 「第22回趣味の作品展」

あいさつ

瑞穂鯨城会会長 29期 白木 隆

瑞穂鯨城会の最大のイベント「趣味の作品展」が開催され、10月15日無事に終了を迎えることができました。今回も過去最高の104点が出展され、質・量ともに充実した素晴らしい作品展になったと感じております。来場いただいた他区の鯨城会の皆さんからも賛辞・羨望の言葉を沢山頂きました。出展者の皆さん・準備運営に携わった行事委員をはじめとした役員の方のご尽力に心からの敬意とお礼を申し上げます。

趣味の作品展を終えて

30期 行事委員 内山 郁夫

10月11日～15日、名古屋市博物館で「第22回 趣味の作品展」を開催しました。

今年は個人より絵画、工芸、写真、手芸、書道、陶芸の103点、和やか鯨城同好会の干支置物48点が出品され、約950名が来場されました。

今回、「なぜ 趣味の作品展？」と疑義を抱きながら行事委員として初めて参加しました。

「趣味の作品展」は、29期を中心に大変な労力を費やしての企画・準備・開催・運営であったこと。出品者の方々は「多くの人に作品を観てもらえる喜び」「作品制作の励み」「余生の糧」等の場であること。来場者の方々は「レベルの高い力作作品を観て感動を受ける」場であること。また、展示準備・片付で諸先輩が自発的に手伝って頂いたこと、高齢でありながら博物館まで作品を持参して頂いたこと等々…多くのことを見聞き、「趣味の作品展」の価値が分かりました。

作品展は多くの方々の協力、支援を受けて無事終わることができました。行事委員会を代表してお礼申し上げます。また、次年度も多くの出品、ご支援、ご協力をお願いいたします。



## 「第22回趣味の作品展」出展者一覧表

NO	部門	題名(作品名)	期	出品者	NO	部門	題名(作品名)	期	出品者
<b>絵画</b>					310	写真	潮干狩り	29	川岡 浪江
101	絵画	雪の東京駅	17	可知 すみ江	311	写真	あと少しだ	30	北川 健一
102	絵画	飛騨路	18	中瀬 外英	<b>手芸</b>				
103	絵画	旅の思い出	18	中瀬 外英	401	手芸	二枚折屏風 風景	17	可知 すみ江
104	絵画	伊勢街道	18	野村 洋司	402	手芸	模様	23	山川 共子
105	絵画	白樺の湖畔	19	伊藤 昭博	403	手芸	老眼鏡をかけて PART2	28	松村 勝子
106	絵画	ゆったり	19	伊藤 昭博	404	手芸	涼しげな バッグ	29	高木 喜代子
107	絵画	愛知牧場	20	広沢 栄一	405	手芸	タペストリー	28	小田 由美子
108	絵画	小樽運河	20	広沢 栄一	406	手芸	春のはなやぎ	28	木村 順子
109	絵画	ハリストス大聖堂	21	黒沢 英龍	407	手芸	テーブルセンター	29	川岡 浪江
110	絵画	上村松園の模写	21	黒沢 英龍	408	手芸	小さなポーチ	29	村瀬 とよ子
111	絵画	どこかで見た風景だけど.....	23	北川 俊明	409	手芸	子供のレッスンバック	29	川合 佐恵子
112	絵画	大王わさび園	23	深田 康子	410	手芸	小さなポーチ	29	伊藤 広子
113	絵画	古漏れ日浴びる古虎溪	24	藤掛 令吉	411	手芸	花に鳥	30	杉浦 鈴江
114	絵画	洞窟の街・マテラ(伊)	25	長谷川 博	412	手芸	クリスマスリース	32	青木 幸枝
115	絵画	晩秋の錦渓(蘇州・中国)	25	長谷川 博	<b>書道</b>				
116	絵画	パソコンの図型をつかって	26	亀山 紀子	501	書道	百人首 貞信公作 小倉山...	13	黒田 若子
117	絵画	睡蓮	27	能見 陽治	502	書道	心配は人生の敵	13	黒田 若子
118	絵画	万年青(軸装)	27	水野 鈺子	503	書道	漢字 孫	14	渡邊 一彦
119	絵画	「想」	27	加島 照子	504	書道	漢詩 雨後空林生向山中...	14	松村 直代
120	絵画	伊根	28	市川 敦彦	505	書道	百人首2歌 みよし野の山の・秋風にたなびく...	14	松村 直代
121	絵画	静物	28	深谷 法三郎	506	書道	百人首 平 兼盛歌 しのぶれど...	18	鈴木 泰子
122	絵画	煙突のある風景	28	細川 悠子	507	書道	鳥海昭子歌 遠山の小寒い...	18	鈴木 泰子
123	絵画	扇子とお手玉	29	廣田 喜宥	508	書道	漢詩 石川丈山作 富士山	19	龍田 満知子
124	絵画	ヴェネツィア(思い出)	29	廣田 喜宥	509	書道	能事受けず...	19	龍田 満知子
125	絵画	羽ばたき	29	北岡 百合子	510	書道	志浩 蕩(ころごしを広く)	21	横江 義昌
126	絵画	美人画	29	北岡 百合子	511	書道	漢詩 壽・鶴...	22	浅井 政子
127	絵画	絵手紙	29	佐藤 敬二	512	書道	啄木歌 ふるさと...	22	浅井 政子
128	絵画	A DOG IN SEOUL	30	伊藤 博文	513	書道	百人一首	23	中野 紀子
129	絵画	倉敷・春	30	山口 涼子	514	書道	寺の鐘鳴る頃	24	藤掛 令吉
130	絵画	ライン河畔にて	30	山口 涼子	515	書道	漢字 半紙 宇宙洪荒	30	小塩 紀夫
131	絵画	旅の思い出	30	田島 耐子	516	書道	ガンジーの言葉	30	小塩 紀夫
132	絵画	牡丹	30	田島 耐子	<b>陶芸</b>				
133	絵画	秋	30	近藤 琶留子	601	陶芸	鉄赤透かし彫り花器	13	山川 幹夫
134	絵画	四季折々	30	近藤 琶留子	602	陶芸	焼メ花器	13	山川 幹夫
135	絵画	水車	30	杉浦 鈴江	603	陶芸	花瓶・・・1	20	大岩 忠明
<b>工芸</b>					604	陶芸	花瓶・・・2	20	大岩 忠明
201	工芸	赤石岳遠望	18	水谷 保雄	605	陶芸	花入れ	22	浅井 昭宏
202	工芸	釈迦十大弟子(棟方 志功)	18	水谷 保雄	606	陶芸	鉢	22	若山 和男
203	工芸	鹿(折り紙)	19	瓜生 聆子	607	陶芸	花器	22	近藤 裕
204	工芸	冬景色(押花)	28	杉江 悦子	608	陶芸	皿	22	近藤 裕
205	工芸	はらべこあおむしとちようちよたち(押花)	28	杉江 悦子	609	陶芸	花器	26	森田 勝之
206	工芸	紙粘土人形	28	水谷 政子	610	陶芸	酒器	26	夏目 常生
207	工芸	紙粘土壁掛	28	水谷 政子	611	陶芸	花器	27	山田 紀一
208	工芸	伊勢型紙(屏風絵)	29	齊木 清一	612	陶芸	皿	27	山田 紀一
<b>写真</b>					613	陶芸	皿	27	稲田 順子
301	写真	ひとやすみ	17	加藤 巖	614	陶芸	かとりせんこう	27	稲田 順子
302	写真	祥風	17	加藤 巖	615	陶芸	象嵌花皿	29	佐藤 敬二
303	写真	信州 駒ヶ岳	23	服田 義博	616	陶芸	花器	29	齊木 清一
304	写真	鎌倉の春(鶴岡八幡宮)	23	服田 義博	617	陶芸	花瓶	29	森田 良裕
305	写真	中に入ろうよ	23	平塚 秀雄	618	陶芸	茶碗	29	森田 良裕
306	写真	視線	23	平塚 秀雄	619	陶芸	彩 かさね	25	吉川 和男
307	写真	轟 音	28	青山 龍男	<b>置物</b>				
308	写真	イエロー・イエロー	28	青山 龍男	703		干支置物(会員作品)		和やか鯨城
309	写真	深 深	29	内藤 純子					



絵画

( )内は作品番号



17期 可知すみ江 (101)



18期 中瀬外英 (102)



18期 野村洋司 (104)



19期 伊藤昭博 (106)



20期 広沢栄一 (107)



21期 黒沢英龍 (109)



23期 北川俊明 (111)



23期 深田康子 (112)



24期 藤掛令吉 (113)



25期 長谷川博 (114)



26期 亀山紀子 (116)



27期 能見陽治 (117)



27期 水野鈺子 (118)



27期 加島照子 (119)



28期 市川敦彦 (120)



28期 深谷法三郎 (121)



28期 細川悠子 (122)



29期 廣田喜宥 (124)



29期 北岡百合子 (125)



29期 佐藤敬二 (127)



30期 伊藤博文 (128)



30期 山口涼子 (129)



30期 田島耐子 (131)



30期 近藤琶留子 (133)



30期 杉浦鈴江 (135)



( )内は作品番号



18期 水谷保雄 (201)



19期 瓜生聡子 (203)



28期 杉江悦子 (204)



28期 水谷政子 (206)



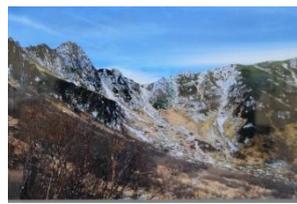
29期 齊木清一 (208)



( )内は作品番号



17期 加藤巖 (301)



23期 服田義博 (303)



23期 平塚秀雄 (306)



28期 青山龍男 (307)



29期 内藤純子 (309)



29期 川岡浪江 (310)



30期 北川健一 (311)

手芸

( )内は作品番号



17期 可知すみ江 (401)



23期 山川共子 (402)



28期 松村勝子 (403)



29期 高木喜代子 (404)



28期 小田由美子 (405)



28期 木村順子 (406)



29期 川岡浪江 (407)



29期 村瀬とよ子 (408)



29期 川合佐恵子 (409)



29期 伊藤広子 (410)



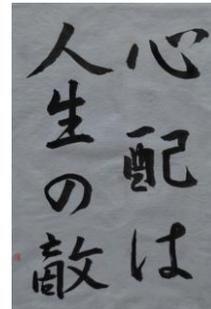
30期 杉浦鈴江 (411)



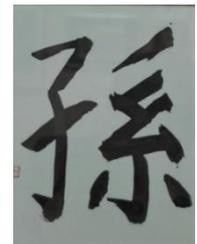
32期 青木幸枝 (412)

書道

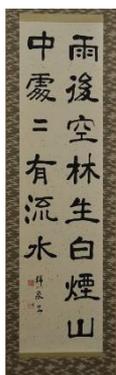
( )内は作品番号



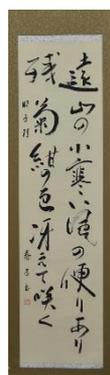
13期 黒田若子 (502)



14期 渡邊一彦 (503)



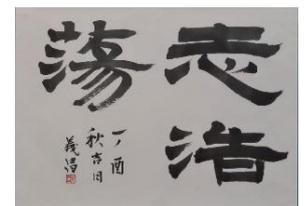
14期 松村直代 (504)



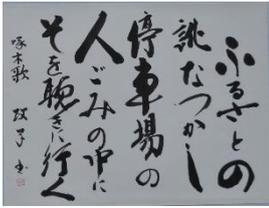
18期 鈴木泰子 (507)



19期 龍田満知子 (508)



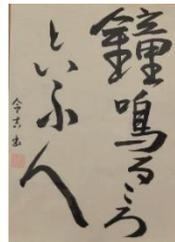
21期 横江義昌 (510)



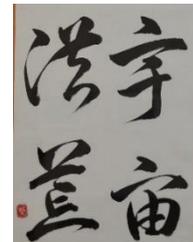
22期 浅井政子 (512)



23期 中野紀子 (513)



24期 藤掛令吉 (514)



30期 小塩紀夫 (515)



( ) 内は作品番号



13期 山川幹夫 (601)



20期 大岩忠明 (603)



22期 浅井昭宏 (605)



22期 若山和男 (606)



22期 近藤裕 (608)



26期 森田勝之 (609)



26期 夏目常生 (610)



27期 山田紀一 (611)



27期 稲田順子 (613)



29期 佐藤敬二 (615)



29期 齊木清一 (616)



29期 森田良裕 (618)



25期 吉川和男 (619)



和やか鯨城・干支置物 (会員作品) (703)

## 作品出展者の声

### 写真 「深深」

29期 内藤純子

ここ10年来、年始は日帰りで奈良薬師寺に写経と決めていたが、一昨年のは正月は奈良3泊の予定で出かけた。

最初の宿泊地は吉野山。金峯山寺に程近い所で、夜は同寺蔵王堂で勤行が行われるという。この日は雪が舞い人気もない中、勤行まで時間があつたので寺の周辺を巡っていると、深い森の中にポツンと白い御堂を見つけ、心引かれる思いで撮影したものです。

この後の勤行は寺内まで雪が降り込み、有難くも厳しい寒さが身にこたえました。 [作品番号 309]

### 手芸 「初めての刺繍」

29期 伊藤広子

女の子の孫が出来て以来、可愛いお洋服がやたらと目に付くようになった。ああ！私もあんなの作れたら良いな！何でも出来る人が羨ましいな、と思う昨今。素晴らしい方との出会い、ご縁で、なんと手ほどきを受ける事が出来ました。さあ、「老いの手習い」のスタートです。老眼で針に糸を通すことすら四苦八苦。覚えも悪い、不器用、情けない。でも小さなポーチの上に一針一針刺してどうにか形になっていく。嬉しくなると夢中に刺していく…。やっと完成！私にも出来ました。今度は赤ちゃんのスタイルに可愛いお花を咲かせようかな！夢がどんどん膨らみます。楽しい！今、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。 [作品番号 410]

### 陶芸 「作品展出品に係わる話」

29期 森田良裕

今回出展した作品について御紹介します。2点は何れも窖窯で焼いたもの。無釉・素焼き無しで、焚き上げの薪の灰が熔け天然の硝子質の釉薬となり部分的に掛ったものである。私達はまだ陶芸の一部を齧っただけの素人。それが旧知のプロから窯を貸しても良いと誘いを受けた。知らないというのは恐ろしいもの。薪の準備・作品の窯詰め・焚き上げ・窯開きと、アドバイスを頂きながらではあるが仲間達初心者数人で焼いてしまった。前週に窯詰め。6/30の14時から12時間窯を焙り、その後1200℃迄焚き上げ、後半十数時間は1200～1260℃を維持し7/2の2時迄焚き続けた。三週後の7/22窯を開き自作品6個を得る。未熟な作品ばかりであるが我が手で産み出したものはやはり愛おしい。

[作品番号 617・618]

## 和やか鯨城「干支作り」

和やか鯨城会 世話人24期 成田 満

毎年恒例の干支作りは今回で6回目となりました。来年の干支の「犬」五種類を紙粘土で作りました。犬の顔はNさんが今年の一月から半年以上かかって作っていただきました。

感謝感謝です。

出展者の制作中の声をお届けします。

- ・試作の犬が可愛くて制作意欲がわいてきた。実際制作を始めると背中や腰の部分の曲線を出すのが難しかった。
- ・体の形を整えるのに四苦八苦したが着色を施したら満足のいく作品になった。
- ・陳列のことを考えずに制作したら五匹が一方の方向を向いていた。バンダナや鎖でアクセントをつけたらまずまずの作品ができた。
- ・童心にかえり楽しく制作できた。
- ・愛犬の写真を見ながら作ったが実物はもっと可愛いかな？
- ・指が太いのには犬の胴体は小さくて細かいところが難しかった。
- ・胴体をそっと持ち上げたが力が入ってしまい、どんどん細くなってしまった。
- ・いい形をした尻尾がとれてしまい、今までの苦労が水の泡になってしまった。
- ・着色するとき、はみ出ないように細心の注意をはらった。



干支作り参加者50名、制作日と場所(瑞穂在宅サービスセンター、Nさんのお宅)は違いましたが和気あいあい、和やかな雰囲気の中作品が完成。五種類の犬(柴犬、ダックスフンド、ダルメシアン、など)が小さなお家の前に勢ぞろいして作品展を見学に来館された皆様をお迎えます。

人間も人種が違って憎みあうことがなく、仲良く、平和に暮らせますように願いを込めて・・・



## 瑞穂鯨城会のボランティア活動

### ◇ 瑞穂区民まつり

8月5日(土)パロマ瑞穂レクレーション広場にて「瑞穂区民まつり」が行われました。ボランティア活動として、仲間11名が参加しました。打水、ゴミの分別の指導、それから抽選付ウチワの配布時の行列整理のお手伝いをしました。

当日はとても暑い日で、天気にも恵まれまつりにふさわしい日となり、縁日、盆踊り等、家族づれや若い人で盛況でした。

29期 川岡 浪江



### ◇ わくわくみずほまつり

9月24日(日)秋晴れの中「わくわくみずほまつり」が開催されました。

このまつりは瑞穂区ボランティア&NPOの交流、お披露目を目的としたまつりで、瑞穂鯨城会は駐車場・駐輪場の整理、体験コーナーではスーパーボールすくい・手作りロケット・折り紙コマで子供たちに喜ばれ、バザーは大賑わいで、まつりの中で大きな位置を占めていると感じました。今年は「友多互愛」もステージに上がり、皆様に紹介することができました。バザーの売上金17,925円は、社協を通じ北九州豪雨に遭われた方々に寄付しました。

29期 磯部 容子



### ◇ 「心の絆創膏キャンペーン」に参加して

9月11日(月)瑞穂鯨城会ボランティア活動の一環として金山駅に出かけました。

8時前に駅集合、瑞穂8名、熱田8名、港8名の合計24名で説明を受け、各自割り振りされた場所で配布開始! ティッシュと絆創膏と説明書がセットになった袋を100セット各自が受け取り、通行人の人達に渡す作業です。

8時は丁度ラッシュの時間帯、通勤客が続々と足早に通り過ぎる中、勇気を出して『心の絆創膏キャンペーンで〜す どうぞ!!』と声をかけました。避けて通る人もいましたが、半分程度の人達は受け取ってくれました。時間前には全部配り終え、他の方の分も協力して配り終えました。

4月に瑞穂鯨城会に入会して以来、色々な新しい体験をさせて頂いています。

30期 小塩 紀夫



## 『友多互愛』ボラ通信

少し動くと汗が、9月24日(日)わくわくみずほまつりで『友多互愛』のメンバー12名も舞台初出場です。日頃『友多互愛』が行っているボランティア活動(シニアへ元気のおすそわけ)の内容を観客の皆さんに紹介しました。観客の皆さんと一緒に、脳トレで頭を軟らかく「どんぐりころころ」、マジックでワーオ驚き(@\_@;)、



頭の運動「どんぐりころころ」



ジャンケン占い「パー」は「そのまんま」



ワーオ(@\_@;)水はどこに??

懐メロの、「リンゴの唄」と「青い山脈」であの頃の記憶を呼び戻し、花笠音頭は客席の皆さんの手拍子と一体になって踊ることが出来ました(^O^)/。客席の皆さんと一緒に楽しんで20分間の舞台でした(^O^)/。



皆で「青い山脈」を合唱♪



めでためでたの若松さまよ

『友多互愛』の活動を他のボランティアグループの皆さんに知って貰う良い機会でした。皆さんのご協力に感謝です。

## トヨタ自動車・貨幣資料館・麒麟ビール名古屋工場

29期 白木 隆

6月9日(金)、7時45分社会見学に出発。本日のコースは、トヨタ自動車・貨幣資料館・麒麟ビール名古屋工場と盛りだくさん。参加者は45名とバスが満席の盛況ぶりである。

## ◇ トヨタ自動車、高岡工場と本社トヨタ会館

まずは、トヨタ自動車高岡工場へ。この工場は、1966年に初代カローラの生産工場としてつくられたとのこと。日本の大衆車時代をリードした工場と思うと感慨深いものがある。工場は意外に清潔で空調も効いており、組み立てラインのせいか騒音もなく、働く環境は整備されていると感じた。また女性の作業者も多く、製造ラインは男の職場だったと思っている筆者にとっては意外であった。案内嬢にその旨話したところ、女性作業者は着実に増加していて、リーダーに昇進している人もいる由。



次は、トヨタ会館、新車も展示されており、トヨタの技術のPRの場。バイオリンを演奏するロボットも見学した。

工場からトヨタ会館まで、案内してくれたトヨタの女子社員は、今年入社の新入で、真剣さが好ましく、こういう若者が支えてくれる未来に少し期待したい気になった。



## ◇ 貨幣資料館(三菱東京UFJ銀行)

名古屋に戻り、赤塚にある貨幣資料館へ。ここでは、ベテランの男性から富本銭・太閤大判・慶長小判など貨幣の歴史を学ぶ。

そろそろ、同じ黄金でも、黄金色の液体を求めて、次の見学場所へ。

## ◇ 麒麟ビール名古屋工場

愈々、清州のビール工場へ到着。

数名の案内嬢の後について、麦汁の一番しぼりと2番しぼりの比較をしたり、ホップの香りを確認したり、製造工程の説明を受けてやっと試飲会場へ。



おつまみと一人3杯までの試飲が可能で、3種類の出来立て生ビールから選択が可能というシステムだった。期待に違わずおいしいビールを体験した。

飲めない女性会員の権利を譲ってもらい、4杯・5杯と飲んだ人もいるとかいないとか。

帰りの新瑞橋で、ビールの余韻を保つためか、あちこちで楽しい飲み会があったようだ。有意義な見学会で、企画担当の行事委員の皆さんに感謝しています。

## 「歴史巷談」とランチ会

28期 知久 孝

今年最高気温になった7月6日、名東文化小劇場で行われた歴史愛好クラブ主催の「井伊家の系譜～直虎・それまでとそれから」と題する元 NHK アナウンサーの秋田健三先生の講演を瑞穂鯨城会の行事として参加した。同じ様に熱田区、昭和区の鯨城会も参加、盛況の講演会であった。元々直虎に関する資料は多くなく、直虎は男？説もある。戦国時代は血縁、地縁、主従縁などが人を繋いでいたと言う時代背景から入り、南北朝時代、桶狭間の戦いで直盛が戦死、直親が家老に依り謀殺され、直虎（女城主）が後継者となる。井伊家が時代に翻弄された歴史を映像を駆使して興味深く解説された。

講演会終了後は木曾路八事店へ送迎バスで移動してランチを頂く。木曾路へは熱田区、昭和区の鯨城会も参加して、ここかしこ地域を超えた交流の場が出来ていた。今回の講演会は歴史愛好会の行事に相乗りの形となったが安価で質の高い講演は機会も少ない。大河ドラマの放映中でもあり時期的にも良い企画であったと思う。

送迎バスで区役所までの足も確保、カラオケも楽しむ事が出来た。盛り沢山の一日を楽しく過ごした学習会でした。



## 名古屋朝顔と傘菊

28期 細川 悠子

高年大学では美術学科とグリーンクラブに所属していました。卒業して3年目。学科もクラブも月1～2回の集まりがあります。瑞穂鯉城会ではランチ会や行事、ボランティア等月数回あり、老人会等の役も含めると私の老後は予想以上の忙しさでした。皆さんとランチやボランティアをした日は一日すごく明るい気分になります。

グリーンクラブで経験した名古屋朝顔は直径が18cmほどの花が咲き、ひだがあってフレアスカートのような美しさです。ピンク、青、茶、赤、白の花が咲きます。毎年7月の最後の週に名城プラザで名古屋朝顔まつりがあり、品評会もあります。栽培の仕方が独特で明治時代から名古屋に伝わっている栽培方法です。最近は新聞、テレビでも報道され、今年は来場者が5日間で1万人を超えるほどになりました。しかし、今年は異常気象のためか、名古屋朝顔は毎年の栽培方法では朝顔まつりの日に十分咲かない事態が起き、いつもの年より展示する朝顔の数が少なくなっていました。種取りも難しく、5年目にして初めて20個の種が取れました。



全国にも各地に独特の栽培方法があり、毎年9月にはお互いの情報を交換する全国大会が開かれます。熊本には「肥後朝顔」、京都には「京風数咲き作り」等です。今年は名古屋が当番でした。1泊して夜遅くまで話し合いました。難しいがゆえにその魅力に会員は皆取りつかれているようでした。

11月初めごろに満開となる傘菊、グリーンクラブで教えていただきました。ヨーロッパで品種改良されたと聞いています。植木鉢の真ん中に小さな苗を1本植え、水と肥料をまくと開いた傘のように丸くなり、直径30cmほどになりたくさんの小菊の花を咲かせます。赤、白、黄色の3色あります。翌年の春には1鉢から何十本もの新しい苗が出来ます。菊の栽培は分かりやすく始めやすいと思います。栽培してみませんか。ご連絡ください。

瑞穂鯉城会でこれからも多くの方との出会いを楽しみにしています。



今年名古屋朝顔まつりの風景



第16回全日本朝顔会が開かれました。

## ある海外旅行同好会の記録

### 「旅ロマンを楽しむ会」回想記

17期 高木 正雄

「旅ロマンを楽しむ会」は 2012 年に突如現れ、海外への「旅ロマン」を求めて活動した瑞穂の私的旅行同好会である。メンバーは 16 期～25 期生の有志であり、年 1 回実施で 3 年間継続、参加者数は延べ58名におよぶ。また、この会の常任世話人は 18 期 N、20 期 U、22 期 N、が務め、卒業年次の一番古い私が名前だけの会長を拝命した。

◆第1回「中国・東北地方」2012年6月18日-22日 20名訪問地/大連・旅順・ハルピン・長春幼少の頃に過ごした街は今？ 親・叔父叔母の居た居住地は？・・・等と中国/東北地区への想いが深まり、又当時の NHK 人気ドラマ「坂の上の雲」(2009-2011 年放映)の影響も加わり、アツと言う間に20名の希望者が集まりツアーが決定。

◆第2回「台湾」2013年5月13日-17日 16名

訪問地/鶯歌・台中・日月潭・高雄・花蓮・九份・台北]

「東日本大震災」に対する海外からの支援金額ナンバーワン国家を訪れ、その国民性と文化に触れようと 2 番目の訪問国に選ぶ。

◆第3回「ベトナム」2014年5月18日-22日 22名

訪問地/ホーチミン・ダナン・フエ・ホイアン・ハノイ・ハロン湾ベトナム戦争終結後、平和統一国家へ変貌した南北の人々の素顔に触れようと 3 番目の訪問国に選ぶ。



「世界遺産/ホイアン・日本橋(来遠橋)の前で」

この同好会「旅ロマン」は、3回の渡航で終了したが、私にとって鯨城人生の中で楽しく充実できた「ひと時」であり、生涯忘れえぬタイムページで有った。

また「旅」で一緒した本会メンバーとは、旅を重ねる毎に「親しみ」の情が芽生え、友人としての絆を一層深めさせて頂けたのも私の貴重な人生財産になった。

最後にこの会の事務局長的立場で最初から最後まで尽力された 18 期 N さんに厚くお礼を申し上げたい。そして瑞穂鯨城会の新たなメンバーで、この様な海外旅行同好会が再び誕生するのを期待したい。

以上  
(ペンリレー、次回は 20 期今枝幸一さんへ)



## ひよんなことから 1

27 期 稲田順子

高年大学の園芸科に入学願書を提出に行きました。隣を見たら受付に誰も並んでいない陶芸科の方がいらしたので「どちらにしようか迷っているのです」と言うと、PR が始まり「今電動ロクロを使わないと一生経験できませんよ」の一言で願書を書き替え陶芸科に入学しました。実際に使用してみるとめっちゃうや難しく思うようにいきませんでした。

二年生になっても電動ロクロは一生使えなくても良かったと思えるほど難しかったのですが、土をいじっている時間がたまらなく好きでやめられない状態で卒業しました。

## ひよんなことから 2

瑞穂鯨城会には入会しない積りでしたが、河村市長が高年大学には税金が使用されていると何度か聞かされ、では 1～2 年グランドの掃除でもするかと気軽な考えで参加しました。それが 2 年目になり思いがけないことになり、成り行きからボランティア委員長になってしまいました。最初の役員会で「名前も知らず、顔も覚えてないのに委員長になりました。よろしくお願いします」と挨拶し、それからは幹事の松永さん、村井さんと三人四脚、そして会員皆様のご協力のもと無事一年走り終えることが出来ました。

今は (ウォーキング)、(和やか)、(ランチ会)、(カラオケ)、(月 6 回の掃除) と参加する積りがなかったことが、全く嘘みたいに瑞穂鯨城会をメチャクチャ楽しんでいきます。

(ペンリレー、次回は 19 期瓜生聆子さんへ)

## 瑞穂鯨城会の回想録

3年後には瑞穂鯨城会誕生30年を迎えるこの時期に、「瑞穂鯨城会の回想録」として先輩諸氏に当時の思い出を原稿にまとめてもらいました。

### 3 年 間

18期会長 水谷 弘

箇条書にて、お許し願います。

◎ 新役員人事について

18年度役員につき、前々会長の強引な態度に納得出来ず、決定までに1ヵ月を要した。再三の説得に承諾し決定しました。

◎ 新会場について

青年の家（現、瑞穂文化小劇場）を本部として開催してきたが、本年度末には閉館に伴い新会場の探索に奮闘したが適所がなく、当分は、汐路コミュニティセンターを使用することに決定した。

◎ 瑞穂公園清掃について

公園管理者より グランパス選手と清掃活動の要請を受け地域の子ども会と連携をとり検討したが、グランパスとの日時に問題があり不調となる。（訓練日及び試合開催日の調整が無理となる）

鯨城会単独として、毎月第2水曜日と決定しました。

◎ 作品展について

従来瑞穂郵便局2階会議室を借用していたが、18年度限りで使用不可となり、新会場を探索したが適所がなく、残念ながら次期役員に依頼した。



◎ 旧役員の処遇について

18年度初会議に、相談役・顧問等13～15名が列席され議事進行に支障をきたしたので退任していただき、前役員のみとしました。（前役、本役、後役の3年間）

批判されましたが理解していただき、感謝の念で安堵しました。

以上、3年間役員としての責務を遂行出来たのは、役員及び会員の献身的な支援・協力の賜物で感謝し厚くお礼申し上げます

## 瑞穂会 19 期の活動

19 期会長 鳥居 久人

区に鯨城 OB 会があることも知らず、瑞穂会へ入会したら半強制的に幹事長の任につくことになりました。早速、当年 5 月の見学会で突然、幹事長として挨拶をさせられ、戸惑ったことを思い出しました。

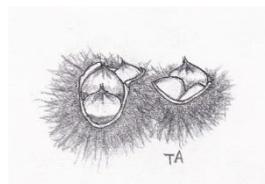


2 年目に 19 期生が中心となって会の運営に当たることになり、早くも困った事態が生じました。メイン行事である「趣味の作品展」の開催です。例年通り 5 月に瑞穂郵便局に「ゆうゆう広場」の使用申し込みをしたところ、郵政民営化のあおりで使用出来ないことになった。さあ大変、他の区会が催している区役所講堂、地下鉄ふれあい広場等の現地調査をして探したが、地理的条件、会場の広さ等好ましくありません。格式のある市博物館は無理だろうと思いつつ問い合わせたところ、使用条件は適合するが、1 年前からの予約申し込みとなっており今頃駄目だろうと思っていたところ、幸いにも 8 月末が空いており安堵した次第であります。正に灯台下暗しです。

折しも、鯨城会と在校生との連携が求められていた事から、新たに「在校生コーナー」を設け 8 作品の出展があり、出展数、来場者が大幅に増え成功裏に終えることが出来ました。

当時、区会の主なボランティア活動といえば、町美活動と古切手収集でした。町美活動として、瑞穂公園清掃ボランティアが行われており、この公園内を通っている山下通に街路樹愛護会を設立し、公園清掃活動の充実を図ると共に街路樹愛護会を増やしてボランティア活動の柱にしようとしてみました。会員のご協力のお蔭で 3 箇所増え 9 箇所となったのを機会に、街路樹愛護連合会を設立し会相互の連携を図りました。最近のボランティア活動は、リハビリ支援、施設訪問等多彩になっており、会員が良く頑張っていると感心します。

瑞穂鯨城会の運営を引き受け、無事次の 20 期に引継げたのも、19 期生を始めとして皆さんの連携と協力のお蔭です。



## 20期の出会い

20期会長 今枝 幸一

平成19年度卒業に、会員制度、財政問題、鯨城会と各区会の組織の在り方など、緒課題を抱え乍ら、代議員、幹事制度の任用期を整理し、一定の方向性を以て新しくスタートしました。

が、その当時、瑞穂鯨城会は、17期高木会長が述べておられるが「幹事長制度」が存続し、20期会長候補者の本命は他の人だと思っていたのですが何故か私に話がありました。



私は再三お断りし、会長候補者はなかなか決まらず翌年に繰り越しました。20期役員会は「誰かを推薦しないと20期の恥になる」として能力もない、パソコンも出来ない私に「役員一同で強力に後押しするから会長候補者を受けて欲しい」と要請され引き受けました。私が勤まる事が出来たのは、この優秀な20期役員のおかげです。

ところで、20期会員は29名、その内役員は10名、非役員19名ですが、その年度当初の初会議で、当時推進員として紹介されるのみで瑞穂鯨城会の行事以外はほとんど顔を合わせることはなかった。何とかして顔を合わせる機会を作ろうと、20期全員の食事会を数回試みましたが参加者は役員のみで失敗に終わりました。私は最初の顔合わせ、即ち出会いが大切であることを痛感しました。

今後の後輩のために、最初の出会いと同期会員が役員と一緒に参加・活動することが重要であると考えました。そのためには、鯨城学園卒業時の会員は全員何らかの形で各部会に所属し、地域の諸活動に参加をすることにし、紆余曲折はありましたが会則を改正し今日に至っています。



## 親睦会「瑞穂鯨城会長 OB 会」誕生

29年度世話人

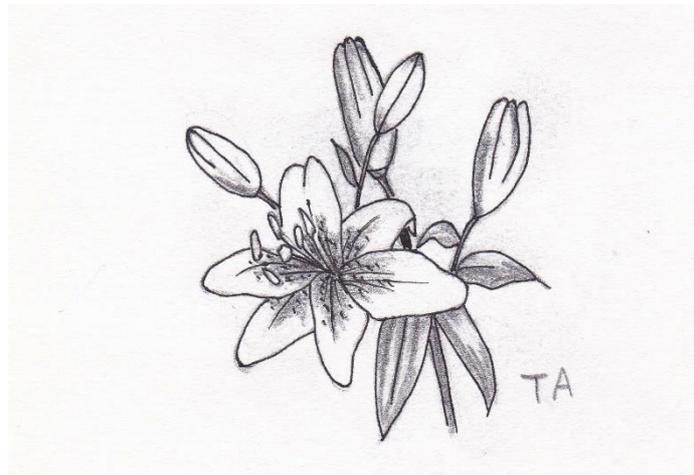
13期渡辺、17期高木、22期宝角

去る6/23日、ローズコートホテル内レストラン「比翼」にて瑞穂鯨城会の歴代会長 OB が10数名集まり、懇親食事会を開催した。歴代会長 OB が一堂に会するのは初めての出来事である。

席上、世話人から親睦と融和を目的とした「会長 OB 会」設立の提案が有り、満場一致で決定。「運営要領」が制定され、此処に目出度く OB 会が発足した。



会員には歴代会長 OB の内、現在も元気で瑞穂鯨城会に在籍中の16名(有志)が名前を連ねる。以降、前年度会長が順次加入(有志)していく。座長には卒業年次の最も古い会員が任る、定例会は年一回(6月)の懇親会とし、定例外は必要に応じ座長が招集する。  
以上



# 奇妙な旅

25期 長谷川 博

私たち夫婦は、先日クラブツーリズムの企画で「北海道・稚内から鹿児島・西大山まで5日間でめぐる！日本列島縦断春のフルムーン」の旅をしました。

日本列島を北から南へ毎日列車に乗り、車窓から風景を眺める変った旅です。旅は普通目的で手段（列車、航空機、船など）を選ぶが、この旅は反対でした。とにかく毎日9時間以上列車に乗り続けです。

駅に降りたのは、宿泊以外、乗り継ぎのためです。しめて、5日間で18回乗り継ぎ、異なる列車に乗り、47時間42分もの間、列車の中を旅した勘定になります。

最たるのは、札幌から稚内まで往復10時間かけて雪が舞う日本最北端の駅を出たのは、わずか21分間でした。

18回も乗り換えたので、いろんな列車、ことに新幹線は全部乗りました。

それでも印象に残った風景は、鹿児島の開聞岳が正面に臨むJR山川駅です。また、函館を出て大沼公園から眺める、雪をかむった駒ヶ岳の威容も忘れられません。

わずか21分間でしたが、粉雪が舞う稚内の駅から初めてオホーツク海をみることができました。

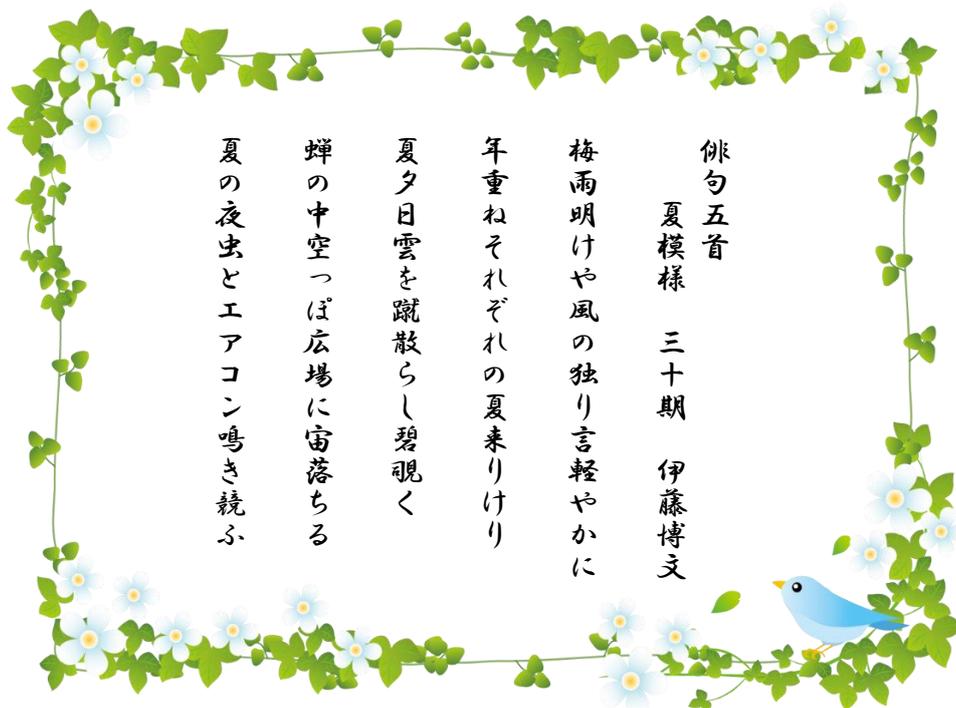
今回、よく調べもせず旅を申し込みましたが、これほど所々を見物しない旅だとはおもいませんでした。

添乗員の女性によると、“二度とこんな旅はしたくない”と言っていた参加者が多かったそうです。まさに同感です。

だが、悪いことばかりではありません。

1日10時間近く乗りましたが、列車がスピードアップしたおかげで、遠い地でもさほど時間が気にならなくなりました。それと、日本列島を縦断したという自負と話題を得ることができました。

おわり



## 配達員 in 瑞穂鯨城会

30期 伊藤博文

「今日は、鯨城の伊藤です。印刷物を持ってきました。」「はいご苦労様、玄関まで行きます。」又は「郵便受けに入れておいてください。」

どちらかである。私は、仕事終わってから、資料を受け取ったその日に9軒全て配る。受け取る会員も、私が夕方6時から7時過ぎの夕食時間に行くので、忙しい時間帯ではあると思う。

私の女房は、「郵便局に持って行って配ってもらえばいいのではないの」という。「しかり」である。初回全くわからなかった、知らなかった。行った先々の会員の方にお聞きして、連れて行ってもらって配り終えた。資料手渡す時、初めてお目にかかる方ばかりだ。一言二言言葉を交わす。ほんの少しの Communication である。これに何の意味があるのか？などと思いながらスマホのナビを片手に、社用車に乗ってウロウロ会員の家を探す。夕方の細い路地は危険である。そして電話して私が行くことを告げる。会員の方が玄関まで来られて、資料を手渡すことが出来たなら、やれやれである。できるなら誤配は避けたい一心である。が一方「郵便受けに入れておいてください。」と言われるとき、ガクッと力が抜ける。私は宅配の professional driver ではない。鯨城の会員で、配達人の役をやっているのである。まだ半分ぐらい会員にはお会いしてない。

私は小さな会社を切り盛りしている。瑞穂鯨城会の平日の活動参加は、ほぼ不可能である。どうして入会したのか？

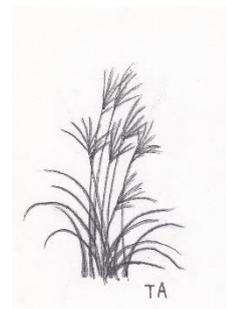
1. 私と同世代の人たちの生活、意見、思考に関心があった。
2. 出来ないことが、年を重ねるごとに多くなる昨今、何ができるのか？

上記関心事は、鯨城学園在学時もそれ以降も変化ない。学園では楽しく面白かった。が瑞穂鯨城は、私にとって意味があるのか、ないのか未だ判然としない。ここには面白く楽しいことがあるのか？恙無く前任者を受け継ぎ実行し、立派で人様のお役立っていることがしたいなどは私は全然思っていない。

また瑞穂鯨城会と町内会とどこが決定的に違うのかで？

同じではか？

意見有ればお聞かせ願いたい。



## 青春18切符の旅・久遠寺を訪ねて

29期 小川正行

青春18切符の1回分が余っていたので、身延山久遠寺へ行こうと思い立った。

金山6時8分の普通に乗し、途中浜松、富士で乗り換えJR身延駅に着いたのが11時48分。そこからバスで身延山へ。バスを待っていると私より年上の人から「おたくも青春18切符の旅ですか」と話しかけられた。東京から来たそうで、同志に出会った気分でした。バスは総門をくぐり身延山に着いた。そこからは参道が続き、三門に至る。



三門

## 久遠寺

山号	身延山	本尊	三宝尊
宗派	日蓮宗	所在地	山梨県南巨摩郡身延町身延 3567
開山	日蓮	創建年	1281年(弘安4年)

## 【沿革・歴史】

身延山は甲斐国波木井郷を治める地頭の南部実長の領地でした。日蓮上人は信者であった実長の招きにより、文永11年(1274)5月17日に身延山に入山し、同年6月17日より鷹取山の麓の西谷に構えた草庵を住处とした。弘安4年(1281)に十間四面の大坊が整備され、日蓮によって「身延山妙法華院久遠寺」と名付けられたという。

その後、身延山久遠寺は日蓮上人の本弟子である六老僧の一人、日向上人とその門流によって継承され、約200年後の文明7年(1475)第11世日朝上人により、西谷から現在の地へ移転され、伽藍の整備がすすめられた。のちに武田氏や徳川家の崇拝、外護を受けて栄え、宝永3年(1706)には、皇室勅願所ともなっている。

日蓮上人のご入滅以来700有余年、廟墓は歴代住職によって守護され、総本山として門下の熱い信仰を集め、日蓮上人を仰ぐ人々の心の聖地として、日々参詣が絶えることはありません。



本堂



五重の塔



奥の院 思親閣

三門をくぐると、本堂に続く高低差104m、287段の石段(菩提梯)が現われた。石段の幅が狭く、急こう配と一段の高さが通常の倍ある石段に閉口しながら、途中三度の休憩をはさみ登る事30分、汗ダクダクになり登り終えました。そこは、本堂を始め五重の塔や伽藍が立ち並ぶ一帯でしたが、伽藍は明治の大火で焼失し再建された建物が多く、古い由緒ある建物がなかったのは残念でした。



そこから奥の院へは東・西の山道がありますが1時間以上かかるため、ロープウェイで奥の院へ上がった。途中高低差のある身延山の全貌が見渡され、奥の院の展望台からは、富士山を始めとした山々や甲府盆地が一望出来素晴らしかった。奥の院を参拝後、また下りの石段を苦勞して下りながら、三門まで無事戻ってきました。時間の都合で日蓮上人の御廟所がある西谷周辺に行かれなかったことが少々心残りでした。

久遠寺は日蓮宗の総本山であり、周辺が一大聖地であることを実感した旅でした。

## 平成29年度 瑞穂鯨城会委員会・役員会議事録（2）

### 第1回合同委員会：平成29年5月16日（火）

- (1) 総務委員会
  - ・瑞穂鯨城会、会員数は7名の退会者あり233名。
  - ・5/24、32期生向けの地域ミーティングを学園にて、開催予定。
  - ・6/19、31期生向けの地域ミーティング、在宅センターで開催予定。
- (2) 広報委員会
  - ・瑞穂鯨城だより78号を発刊予定。製本の手伝いをお願いします。
  - ・掲示板活用を充実させたい、些細な事でも良いので投稿をお願いします。
- (3) 行事委員会
  - ・5/8名古屋いいところ巡り、大須演芸場とランチ、41名参加。
  - ・6/9日帰り社会見学会「トヨタ自動車、キリンビール」46名参加予定。
  - ・7/6講演会「女城主直虎」とランチ、現在33名申し込み。
- (4) ボランティア委員会
  - ・6/3名古屋市春のクリーンキャンペーン瑞穂グラウンド、参加要請。
- (5) 鯨城会
  - ・鯨城16区フェスティバル第一回会議報告
  - 12/13、中村スポーツセンターにて開催予定。

### 第2回役員会：平成29年6月20日（火）

- (1) 総務会計委員会
  - ・今年度の会員数、7名退会し233名、会員名簿は来月配布。
  - ・第1回地域ミーティング、5/24、学園にて32期生向けに実施、33名出席。鯨城会の地域活動を理解してもらった。
  - ・第2回地域ミーティング、6/19在宅センターにて開催、31期生30名の内9名参加。地域活動の実践体験の話をした。
- (2) 広報委員会
  - 瑞穂鯨城会便り78号を発刊した。HPにも載せました参考にして下さい。
- (3) 行事委員会
  - ・6/9日帰り社会見学（トヨタ自動車、キリンビール等）45名参加。
  - ・7/6講演会「歴史巷談」とランチ会、瑞穂から38名参加予定。
- (4) ボランティア委員会
  - ・5月の活動報告、8/5の区民祭りに10名程度参加予定。
  - ・名古屋市から会員のボランティア活動調査あり、会員の皆さんに協力お願いします。

### 第2回合同委員会：平成29年7月18日（火）

- (1) 総務委員会
  - ・30周年記念行事（3年後平成32年）開催に向けて意見交換した。各種意見はあったが当面は白木会長を推進窓口とする。
  - ・会議のあり方について、時期、回数等について意見交換、執行部で継続審議

- (2) 広報委員会
  - ・瑞穂鯨城会便り79号を11月に発刊予定。原稿を募集中。
  - ・ホームページ担当者会議有り、掲示板活用の充実の為、会員の投稿をお願いする。
- (3) 行事委員会
  - ・趣味の作品展 当番表の作成の為、各委員会ごとに希望日を報告の事。
- (4) ボランティア委員会
  - ・今後の活動予定、鶴舞公園クリーンキャンペーン、わくわく瑞穂祭りボラ参加要請
- (5) 鯨城会
  - ・鯨城16区フェスティバルの会場が東スポーツセンターに変更された。

### 第3回役員会：平成29年8月15日（火）

- (1) 総務会計委員会
  - ・瑞穂鯨城会30周年記念行事について  
協力員の皆さんを含め意見をいただいた、その他委員会で20周年の記念行事の話や他の区で行われた記念行事が参考に話された。記念事業を行ったらとか、記念品、記念樹、費用についても金額、負担も含め色々な意見が出されたが、結論として、開催を前提としてメンバーを決めて準備委員会を立ち上げることとする。
- (2) 広報委員会
  - ・瑞穂鯨城会便り79号は11月発刊予定。内容は作品展がメイン、投稿原稿募集中です。
- (3) 行事委員会
  - ・10/11～10/15 第22回趣味の作品展開催予定。出展申し込みの〆切9/10(日)。開催前日10日の搬入、展示作業、および15日の撤収作業は29期、30期全員参加です。当番は後日連絡します。
  - ・11/6(月)7(火)の一泊旅行は淡路島と神戸です。
- (4) ボランティア委員会
  - ・7月の活動報告
  - ・わくわく瑞穂祭り 「お楽しみ券」をお渡しいたしますので、多数の参加をお願いします。
  - ・10/7 鶴舞公園クリーンキャンペーン、20名参加。
- (5) 鯨城会
  - ・12/13(水)鯨城会本部の鯨城16区フェスティバル、10:00～16:00 東スポーツセンターにて開催、体育祭がメインで竜の球送り・玉入れ・フォークダンス等が検討されている。  
瑞穂は50名が目標なので先輩はじめ皆さんの参加をお願いします。
- (6) その他
  - ・同好会の活動報告

## 新年懇親会のご案内

日時：平成30年1月12日（金）午前11時半～

場所：マリエカリヨン名古屋 名古屋市中村区名駅南2-7-46

（瑞穂区役所前に送迎バスを用意します）

\* 詳細案内申込書は後日送付します

## 平成30年度総会・懇親会のご案内

日時：平成30年4月10日（火）

総会 午前11時から 懇親会 12時から

場所：ローズコートホテル 名古屋市中区大須4-9-60

地下鉄「上前津」駅下車 1番出口すぐ

\* 詳細案内申込書は後日送付します



## 編集後記

今回の瑞穂鯨城会便りは「第22回趣味の作品展」の特集がメインとなっております。出品された皆様方の作品を鯨城会便りの誌上を通じてお届けしております。

また、「会員ペンリレー」「瑞穂鯨城会の回想録」は前号に引き続き掲載しております。

今後も、瑞穂鯨城会便りが充実した内容となるよう頑張っていきたいと思っておりますので、皆様方のご支援の程よろしく申し上げます。

発行者 瑞穂鯨城会・名古屋市高年大学鯨城学園

発行責任者 白木 隆

編集責任者 小川 正行

編集委員 大脇 肇・北岡百合子・内藤純子(29期)

伊藤博文・田島耐子・杉浦鈴江・山本恵子(30期)

（イラストは、田島耐子さんの作品です）

平成29年12月～平成30年4月

行事予定表

瑞穂鯨城会

		実施予定日					時間	場所
		12月	1月	2月	3月	4月		
会議	合同委員会		16日(火)		27日(火)		9:30～	在宅SC 2F
	役員会	19日(火)		20日(火)		17日(火)	9:30～	在宅SC 1F
	運営委員会	8日(金)	12日(金)	9日(金)	9日(金)	13日(金)	9:30～	在宅SC 2F
広報	鯨城便り	瑞穂鯨城会のホームページは毎月更新しています。 79号						
行事	各イベント	しめ縄作り 在宅サービス センター 9日(土)	新年懇親会 マリエカリ ン名古屋 12(金)	名古屋 いいところ巡り (場所未定)		総会・懇親会 ローズコート ホテル 10日(火)	その都度	その都度
ボランティア	瑞穂公園清掃	13日(水)	10日(水)	14日(水)	14日(水)	11日(水)	8:00～9:00	運動場正面
	在宅SC日直	毎週日曜日(午前～1名、午後～1名)					9:00～17:00	在宅SC
	総合リハビリC	毎週金曜日 2名1組(午前9:30～10:00・10:00～10:30)2回					9:30～10:30	総合リハビリC
	クリーン作戦	8日(金)	9日(火)	8日(木)	8日(木)		10:00～20分	新瑞橋バスターミナル
	バスターミナル清掃	毎月 第一・第三 日曜日					9:00～9:30	
その他				ウイメンズマ ラソン 11日 (日) 心の絆 創賞キャン ペーン			その都度	その都度
同好会	ランチ会	7日(木)	4日(木)	1日(木)	1日(木)	5日(木)	11:30～	嘉文栄本店
	ウォーキング		宮路山 18日(木)	街ウォーク (東山界限) 15日(木)	明治用水緑道 (安城デンパーク) 15日(木)		原則 第3木曜	その都度
	書道	8日・22日(金)	**毎月 2回の金曜日(不特定)**				13:30～	在宅SC
	健康体操	**月曜日 毎月3～4回**					10:00～11:30	スタジオあい
	囲碁	**毎週金曜日**					9:30～	福祉会館
	麻雀	26日(火)	23日(火)	27日(火)	27日(火)	24日(火)	10:30～	東風荘
	グランドG	*毎週 火曜日&水曜日*(但し、小中学校の冬休み期間はお休み)*					10月以降 9時 ～ 約2H	田辺陸上競技場
	カラオケ	5日(火)	9日(火)	6日(火)	6日(火)	3日(火)	13:00～	JOYJOY新瑞
	和やか鯨城		龍泉寺初詣 と龍泉寺温 泉 24日(水)	クラシックコ ンサートとラ ンチ 24日 (土)	和やか鯨 城・報告会と ランチ 28日 (水)		その都度	その都度
	友多互愛	有	有	有	有	有	その都度	その都度
瑞穂PC会	**毎月 第2土曜13:30～ 第3金曜9:30～**						在宅SC	
街路樹愛護会	10団体 詳細は会報78号を参照してください					7:00～	団体毎	
鯨城会	行事等	代議員会・役 員会・幹事会 鯨城ニュース 33号発行 1日(金) 区会フェス ティル 13日 (水)	代議員会・役 員会・幹 事会 31期 生区会説明 会 26日 (金)	代議員会・役 員会・幹 事会	代議員会・役 員会・幹 事会 第8回 OB文化祭 8日(木)	代議員会・役 員会・幹事会	その都度	その都度